◆生活保護を受給中の人◆

40歳以上の生活保護を受給中の人は**基本健診**を受ける ことができます。

受診をご希望の人は斜線の上から〇印をつけてください。 基本健診の内容は表面の『けんしん内容と費用一覧』をご 覧ください。

◆今年度 75歳のお誕生日を迎える人◆

特定健診は74歳までが対象です。

健診受診日に75歳になっている人は自動的に後期高齢者 健診に変更となります。

75歳以上の人は

『後期高齢者健診』で健康づくりを!!

◎フレイル予防の検査が充実

血液検査の血清アルブミンと貧血検査を R5 年から 追加しました

認知機能の低下や骨粗しょう症のリスクを高める 低栄養状態と貧血の早期発見につながります。

被用者保険(社会保険等)被扶養者の 特定健診申込み方法

◆ 対象者 : 添田町にお住いの人で4月以降に被用者保

険(社会保険、健保組合、共済組合等)より

特定健診受診券が届いた人

◆ 健診日 : 表面日程のとおり

◆ 料 金 : 各保険者から送られてきた「特定健診受診

券」で確認してください。

【申込み方法】

申込書または Web でお申し込みください。

ただし、「特定健診受診券」は、必ず健康・子ども保健係へご持 参ください。

乳かん検診 のご案内

今年度41歳になる人に は無料クーポンあり! ※対象者には個別でお知 らせします

がんは女性に一番多いがんです。日本人女性の約9人に1人が生涯で 乳がんにかかる危険があります。40歳以上の人で3年以上受診してい ない方は、この機会にぜひ受診してください。

40歳代は ①マンモグラフィ2方向のみ

1.000円

②マンモグラフィ2方向

+乳房超音波検査(エコー) 1.500円

どちらか選べるようになりました。

超音波(エコー)検査

とは?

超音波を使って乳房の病変 を検査する方法です。

- ●メリットは、乳腺密度の高 い人や若い人への検査に 適しています。検査中は 横になっていただくだけ で、痛みは一切ありませ
- ●デメリットは、小さなしこり や微小石灰化の診断が 困難。

*40代の人はこの検査を選 択できます

マンモグラフィ検査とは?

乳房をプラスチックの板で挟み薄 く引きのばして、

X 線装置で乳房全体を撮影しま

- ●メリットは、視触診だけでは発見 できない小さなしこりや、微小石 灰化のある乳がんを発見できま す。
- ●デメリットは、乳房を平たくする ために、圧迫による痛みを生じ ることがあります。

※生理前から生理中の人、更年 期障害等でホルモン剤内服中 の人は、乳房が張りやすく痛み を生じやすい可能性がありま す。(個人差があります)

⚠受診できない人▲ 授乳中の人、妊娠中の人、 妊娠の可能性がある人

子宮頸がん検診 のご案内

今年度 21 歳になる人に は無料クーポンあり! ※対象者には個別でお知 らせします

子宮頸がんは、子宮の入口にできるがんです。

近年は 20 歳代~30 歳代の若い女性の罹患が多くなっていま す。

子宮頸がんは女性なら誰でもかかる可能性のある病気です。 検診で早期発見すれば、がんになる前の「前がん病変」や、ごく 初期のがんを高濃度に発見できます。

~オプション給杏~

胃の健康度チェック! ABC検査について

胃が萎縮していたり(慢性萎縮性胃炎など)ピロリ菌に感染していると胃の病気にかかりやすい とされており、胃がんの多くは萎縮した胃粘膜から発生することが知られています。 このABC検査は、胃の萎縮度をはかるペプシノゲン検査とピロリ菌の感染を調べるヘリコバク **ターピロリ抗体検査を併せておこないます。** 血液検査で知ることができます。

◆対象者 … 40歳以上の希望者

【注意事項】 以下の人は対象となりません。

胃の既往歴がある人、現在治療中、胃切除の人、腎不全、 腎機能障害、過去にピロリ菌を除菌した人、過去に検査した人

※また、このABC検査はあくまで無症状の人を対象にしております。 上腹部痛、腹部痛の症状がある場合は、保険診療の対象になりますの でかかりつけ医にて受診してください。

◆検査費用 ··· ABC検査(ペプシノゲン+ピロリ菌抗体検査)

ピロリ菌抗体検査のみ

※町の助成及び免除 制度はありません 2,000円

◆申込方法 ··· 申込書または Web でお申し込みください。

◆検査内容 … 血液検査 (※検査結果は、下記のようになります)

ペプシノゲン:陰性 ピロリ菌 : 陰性 ΟK

Α

ペプシノゲン:陰性 ピロリ菌

(少し弱った胃粘膜)

ペプシノゲン:陽性 ピロリ菌 :陽性 精密検査必要

C

D ペプシノゲン:陽性 ピロリ菌 : 陰性 精密検査必要

※胃がんの早期発見には、胃透視(バリウム)による胃がん検診の受診をお勧めします。